

マイテイ 21PSD



～粉末減水剤 初期流動・早期強度発現タイプ～

特徴

- ・**高い分散性**; 従来の粉末減水剤に比較して非常に低い添加量で流動性が得られます。また、流動性の保持に優れており可使時間の延長が可能です。
- ・**早硬性**; 凝結遅延がなく、強度発現性に優れています。

マイテイ 21PSDは、セメント粒子に吸着して長いポリエーテル鎖をセメント粒子の周囲に広げ、立体的な反発力を生じます。この立体反発力によりセメント粒子の凝集が防止され、高い分散性と流動性の保持、優れた早硬性が得られます。

※マイテイ 21PSDはポリカルボン酸系高性能減水剤に該当します。

用途

マイテイ 21PSDは、以下のような各種プレミックスセメント製品に適用可能です。
セルフレベリング材、グラウト材、ポリマーセメントモルタル、下地調整材、等

試験例

<初期流動性>

既存の粉末減水剤に比較して非常に低い添加量で所定の流動性を得ることができます。

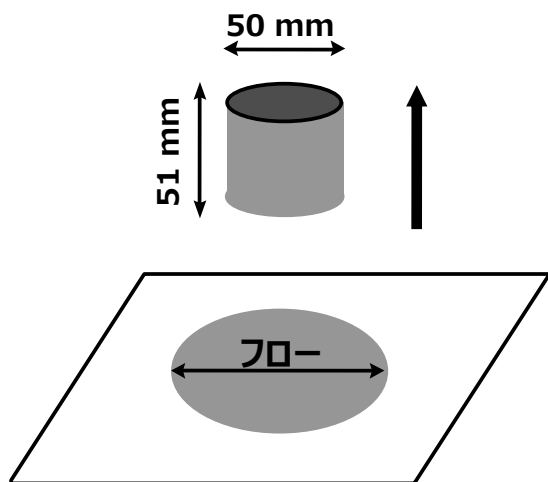
<試験条件> W/C=24%, S/C=100%, 20℃

- ・セメント(C) : 国産普通ポルトランドセメント(700 g; SD=3.16)
- ・砂(S) : 川砂(700 g; SD=2.50, FM=2.73)
- ・水(W) : 水道水(168 g; SD=1.00)

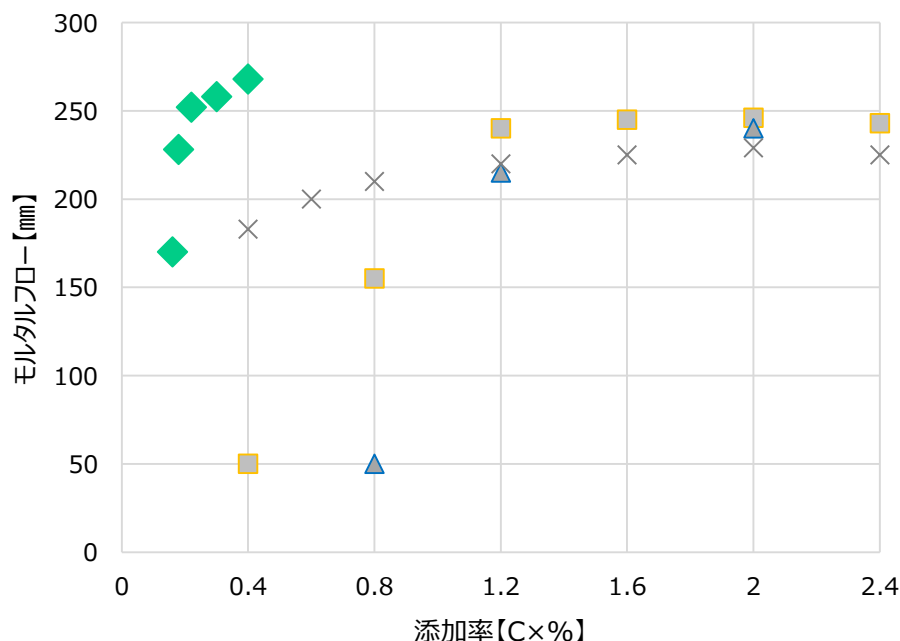
<試験方法>

練り混ぜ : C+S+マイテイ 21PSD→62rpm×15 s→加水→62rpm×180 s

モルタル試験 : JASS15 M-103「セルフレベリング材の品質基準」のフロー試験に準じて実施した。



◆ マイテイ21PSD ■ ナフタレンタイプ ▲ メラミンタイプ × 一般ポリカルタイプ



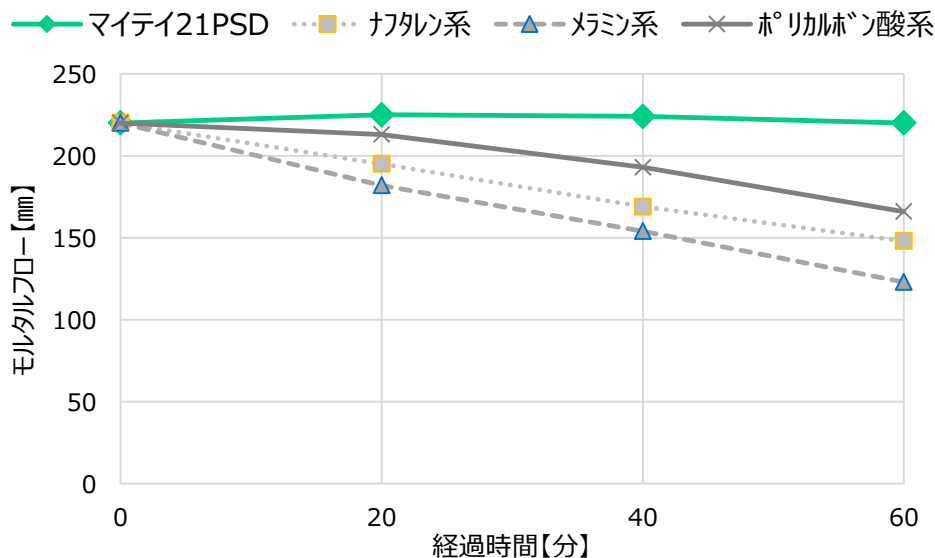
マイテイ 21PSD



～粉末減水剤 初期流動・早期強度発現タイプ～

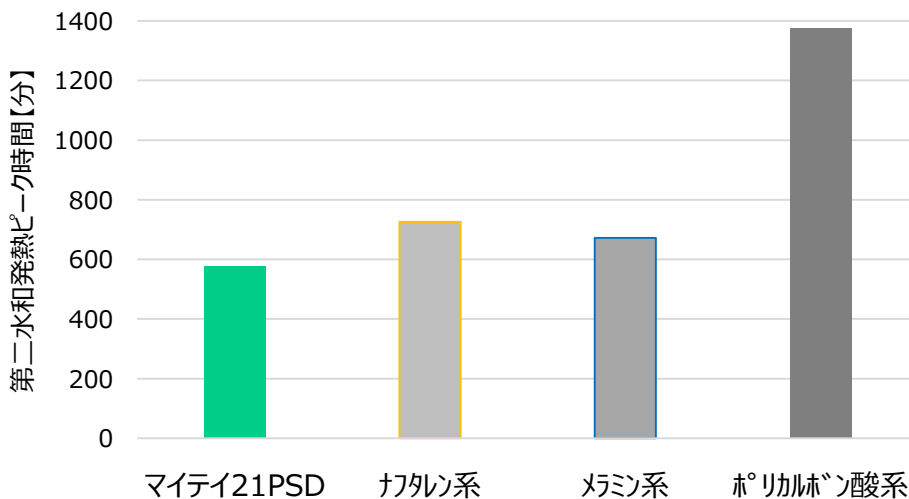
<流動保持性>

既存の粉末減水剤に比較して流動保持性が良好です。



<早硬性>

既存の粉末減水剤に比較して凝結遅延がなく、早期強度発現が達成できます。
(モルタルフロー220 mmにおいて、カロリーメーターで第二水和発熱ピークを測定)



製品情報

- ・主成分 : カルボキシル基含有ポリエーテル系化合物 (ホルマリン非含有)
- ・外観 : 淡褐色粉末
- ・固形分 : 95%以上
- ・最大粒径 : 0.3 mm以下 (備考; 保証値)
- ・推奨添加率(%vs.C) : 0.05~0.40(W/C=50~20%)
- ・荷姿 : 15 kgクラフトバッグ

ここに記載された事項は、最新の注意を払って行われた実験事実に基づくものですが、実際の現場結果を確実に保証するものではありません。お問い合わせは下記までお願いいたします。

花王株式会社 ケミカル事業部門 エコインフラ

すみだ事業場 〒131-8501 東京都墨田区文花2-1-3

大阪事業場 〒550-0012 大阪市西区立売堀1-4-1

HP : <https://chemical.kao.com/jp/infrastructure/>

Mail : chemical_eif@kao.com

2021.04